（別紙4（2））

事業所名 グループホームなの花

作成日： 令和8年　7月　20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書を家族に確認してもらっているが、郵送や電話での相談になってしまっていて直接サービス担当者会議が行う事ができていない。	介護計画書を作成する際に、ご家族や本人の意見を落とし込む事ができる。	介護保険更新時など、家族と直接話す機会を設ける。できれば、本人も交えて担当者会議を行う。	6ヶ月
2	40	昨年12月までは、食事は施設で作っていたが現在は、外注食を頼んでいる。食事のメニューは決まった物になってしまっている。 食事の発注から盛り付けまで、まだ職員が周知出来ていない。	利用者が食事を楽しむ事ができる機会を増やしていく。職員が発注から食事の盛り付けまでの手順を理解できる。	利用者が食事を楽しむ機会を持つために利用者のリクエストを聴き食事のメニューに入れる。（食事を作る機械を作る） 食事のマニュアルを作成し職員が周知出来るようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。